

# 【舗装点検要領に基づく舗装マネジメント指針】

【A5判 168頁 本体価格 4,000円】

平成30年9月27日初版第1刷発行

令和6年2月20日 第2刷発行

## 目 次

<b>第1章 総説</b>	<b>1</b>
1-1 道路法および道路法施行令と舗装点検要領	1
1-2 点検要領の策定経緯	3
1-3 本書の位置付けと構成	4
1-3-1 本書の位置付け	4
1-3-2 本書の構成	5
1-4 適用上の留意点	7
<b>第2章 点検要領に基づくメンテナンスサイクルと舗装マネジメント</b>	<b>8</b>
2-1 点検要領の主なポイント	8
2-1-1 路盤の健全性の確保を通じた長寿命化	9
2-1-2 道路の特性等に応じた効率的な管理	10
2-1-3 目標設定を通じた長寿命化	11
2-2 点検要領に基づくメンテナンスサイクルの構築	14
2-3 舗装マネジメントとしての取組	15
<b>第3章 管理計画</b>	<b>20</b>
3-1 道路の分類	20
3-2 管理基準の設定	22
3-2-1 分類Bにおける設定	22
3-2-2 分類C,Dにおける設定	23
3-3 使用目標年数の設定	23
3-3-1 管理データをもとにした設定の考え方	23
3-3-2 管理データがない場合の設定の考え方	24
3-4 点検手法の設定	25
3-4-1 具体的な手法	25
3-4-2 留意事項	25
3-5 ネットワークレベルの点検計画の立案	26
3-5-1 点検頻度の設定	26
3-5-2 点検計画の立案	26
3-6 点検結果等の活用	27
3-6-1 補修・修繕計画の立案	27
3-6-2 事後評価と継続的な改善	28
<b>第4章 分類Bのアスファルト舗装のメンテナンスサイクル</b>	<b>31</b>
4-1 点検の方法	31
4-1-1 基本諸元等の把握	31
4-1-2 点検手法	35
4-2 健全性の診断	37
4-2-1 診断者	37
4-2-2 診断区分	38
4-2-3 診断方法	39
4-2-4 結果の整理	40

4-2-5	詳細調査	40
4-3	措置	45
4-3-1	措置の考え方	46
4-3-2	措置における工法選定の考え方	49
4-3-3	措置の実施	51
4-3-4	措置後の出来形・品質の確認	52
4-3-5	結果の整理	52
4-4	記録の方法	52
4-4-1	記録内容	52
4-4-2	記録の更新	53
4-4-3	記録の保存期間	53
4-4-4	記録様式	53
4-5	メンテナンスサイクルフロー	56
<b>第5章</b>	<b>分類C, Dのアスファルト舗装のメンテナンスサイクル</b>	<b>57</b>
5-1	点検の方法	57
5-1-1	基本諸元等の把握	57
5-1-2	点検手法	59
5-2	健全性の診断	60
5-2-1	診断者	60
5-2-2	診断区分	60
5-2-3	診断方法	61
5-2-4	結果の整理	61
5-2-5	詳細調査	61
5-3	措置	62
5-3-1	措置の考え方	62
5-3-2	措置における工法選定の考え方	62
5-3-3	措置の実施	63
5-3-4	措置後の出来形・品質の確認	63
5-3-5	結果の整理	63
5-4	記録の方法	63
<b>第6章</b>	<b>コンクリート舗装のメンテナンスサイクル</b>	<b>64</b>
6-1	点検の方法	64
6-1-1	基本諸元等の把握	64
6-1-2	点検手法	70
6-1-3	コンクリート舗装の損傷	71
6-2	健全性の診断	73
6-2-1	診断者	74
6-2-2	診断区分	74
6-2-3	診断方法	77
6-2-4	結果の整理	78
6-2-5	詳細調査	78
6-3	措置	80
6-3-1	措置の考え方	80
6-3-2	措置における工法選定の考え方	81
6-3-3	措置の実施	83
6-3-4	措置後の出来形・品質の確認	84
6-3-5	結果の整理	84

6-4 記録の方法	84
6-4-1 記録内容	84
6-4-2 記録の更新	84
6-4-3 記録の保存期間	85
6-4-4 記録様式	85
6-5 メンテナンスサイクルフロー	86

## 付録

付録-1 道路の分類の例	87
付録-2 管理基準の概念	93
付録-3 管理基準値の設定に関する技術的知見	96
付録-4 使用目標年数の設定事例	102
付録-5 点検計画の立案事例	105
付録-6 補修・修繕計画の立案事例	108
付録-7 補修・修繕計画の公開や検証	110
付録-8 車上目視による点検の例	113
付録-9 アスファルト舗装の徒歩目視による点検の例	118
付録-10 路面性状測定車による点検の例	122
付録-11 コンポジット舗装の特徴と留意点	125
付録-12 FWDによる残存等値換算厚の評価事例	127
付録-13 コア抜き調査による詳細調査方法事例	130
付録-14 アスファルト舗装とコンクリート舗装のLCC算定の比較例	132
付録-15 修繕工事における緊急追加工事	134
付録-16 分類C, Dのアスファルト舗装における点検の例	136
付録-17 損傷の実態に基づいた点検の効率化	138
付録-18 損傷の重篤化につながる路面の損傷	142
付録-19 コンクリート舗装の徒歩目視による点検例	144
付録-20 コンクリート舗装の健全度の診断区分の目安例	149
付録-21 段差およびエロージョンの発生メカニズム	155
付録-22 詳細調査が必要なコンクリート版の損傷形態の例	156
付録-23 コンクリート版の詳細調査の例	159
付録-24 コンクリート舗装のメンテナンス記録様式の例 (連続鉄筋コンクリート舗装以外)	165